



## 佛事の常識・非常識



Q:お仏壇のローソクの炎が高く上がると先祖が喜ぶ証拠なのですか？

A:喜んでいてもいないとも一概に言えません。ご先祖の年忌法事を勤めていると、よく耳にする言葉です。ローソクがメラメラと燃え上って、煤でも舞い上がろうものなら、年配の方などが「アッ！ローソクが大きに燃えよるけん、先祖が今日は喜んどの証拠や」と言ったものです。これには特別な根拠があるわけではなく、ローソクの炎を見て、そんなふう感じた人が何気なく言った言葉が広まったのでしょう。より高く燃え上るのは、洋ローソクでなく和ローソクですね。和ローソクはスーパーなどでは売っていません。お仏壇屋さんのみで売っています。スーパーで売っているのは全て洋ローソクです。またローソクの炎のみならず、お線香の煙についても、煙がすーっと伸びて、先端でクルンと円を描いた時にも、ご先祖が喜んでいて受け止める方もいらっしゃるようです。残された家族の幸せこそ、ご先祖の喜びでしょう。年忌法事を勤められる幸せという意味では喜んでおられるのでしょう。

**寺ともさんごぼれ話** この度のごぼれ話は、先月の寺ともコミュニケーション「お坊さんの処方箋」に書い

た長男が住職道を歩み始めた文章に寄せられた声を先ずは紹介します。「～徳成寺様には、大きな花が咲きましたね。御長男様の後継ぎになられる事、心より嬉しく思います。これからも色々とお世話になる事もあります。どうぞゆっくりと御住職様の後を追って、前へ進んで行ってほしいと思いました。新任職様への応援にて～」という言葉を受けました。これを聞いて長男もさぞ心強く感じていることと思います。また他にも何人にも「後継ぎができてよかった」という声をかけて受けました。次に、去る4/21(日)サンポートホール高松で川井郁子さんのバイオリンコンサートでの出来事です。この催しには、高松一高合唱部も参加しており、4/7 徳成寺での一高合唱部コンサートの際に、チケットが希望者に配布されていました。当日偶然にも、徳成寺に参加した人同士が、隣合わせの席に座ったそうです。この時のバイオリン演奏や合唱そして討論会の何もかもが素晴らしかったのだとか。他にも寺ともさんが何名も足を運んで下さっていたようです。みなさん素敵な一日が過ぎて良かったです。

名前：トム  
性別：♀  
お年：4歳から5歳ぐらい  
種類：雑種  
好物：ネコの缶詰  
苦手：よその犬  
住所：長尾さん宅(高松市)  
性格：温厚

### ご自慢のペットちゃん



ペットちゃんを募集しています。

エピソード：3匹兄弟として生まれたトムは、生まれた時不細工だったので、「マヌケ」と名付けられ、その後オスだと思ってトムにあらためられましたが、実は女の子でした。トムは、そんな飼い主から逃げて長尾さん宅にやってきました。かわいそうに脚や耳に傷つけられた痕があり、当初は人間不信でしたが、今ではとっても可愛がられています。ある冬の日、雪の降り積もった白い地面に一歩踏み出せず、それ以来ずっとお家の中で気楽に過ごしています。

### RNC 西日本放送ラジオ「気ままにラジオ」に出演



3/6午後3時5分放送

去る3/9に丸亀町三町ドームで行われた「東日本大震災三回忌法要イベント」の件で、ラジオ出演致しました。仁多田アナウンサーと劇団銀河鉄道主宰の上村さんが、インタビュー形式で、このイベントをリスナーに紹介して頂きました。

### おまけ

「アラモんにアノマン、子供の頃からお馴染みのキャラクターですが、いざ作ってみると「どんな顔だね？」と思っせはなまはたのスマホで検索したりして一生懸命作りました。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが  
087-821-6348へご連絡を。